



あまるめ

令和6年5月21日

No.3

校長 渡邊 かほる

自分たちで創り上げた「あまるめ大運動会」

～運動会は、何のため？誰のため？～

1回目の全体練習の次の日に、6年生が自主学習ノートに「入場の時、縦はそろっていたけれど横もそろえたほうが・・・」「運動会の歌は、～したほうが・・・」と意見を書いてきたそうです。2回目の全体練習で、体育主任が「みんなで改善していこう」と、この6年生の意見を全校生に伝えました。その時、今年の運動会の目標は達成すると確信しました。

当日、子供たちの開会式の立ち姿のカッコよさに感動し、「運動会の歌」を紅組も白組も本気で、歌っている姿に圧倒されました。「運動会は、何のため？誰のため？」「自分たちの運動会は、自分たちで創る。」「よく見せるために練習するのではなくて、体育の授業で身に付けたことを活用する。」など、運動会がゴールではなく、子供が、本来持っている力を発揮する過程であることを、子供の姿から、学びました。

PTA役員の皆さんには朝早くから会場準備に来ていただき、保護者や地域の方々、来賓の皆さんが、温かく見守る中子供たちは、伸び伸びと競技・演技をすることができました。心より感謝いたします。



【閉会式の様子】

鼓笛パレード 5月15日(水)

4・5・6年生が、堂々と演奏・行進してきました。太鼓のリズムが力強く、その他の楽器演奏も迫力があり、すばらしいパレードでした。6年生が、「とてもいい演奏ができたのは、鍵盤ハーモニカの4・5年生が演奏を支えてくれたから。」と振り返ったそうです。この言葉にも、感動しました。さて、長年続いている鼓笛ですが、実は、授業として該当する教科等の時間確保に苦慮しています。音楽・体育、総合の時間、さらに、昼休みを使っているのが現状です。次年度に向けて、考えております。



【堂々とした演奏・行進】

子供の声に耳を傾ける ～体や心の不調が出る頃です！～

入学・進級し、頑張ってきた子供たちも、連休や運動会が過ぎ、体や心の疲れを感じるころです。これまでは「我慢すること」が美德とされましたが、我慢することと頑張ることは違います。今の気持ちや不調に気付く環境づくりに努め、より子供の声に耳を傾けます。お気づきの点について、ご連絡いただきたくお願いいたします。



給食配膳員募集 ～給食配膳員を急募します！～

別紙をご覧ください。1日でも早く勤務していただきたいです。よろしくお願いいたします。